

第12課 様子・類似(2) 格言・名言

様子・類似(2) 格言・名言



もしにおいを説明するのに、「いい香り」と「臭い」しか言葉がなかったら寂しい。そのにおいを相手に伝えたいと思えば、それと似ている香りを探して、「バラの花のような香りがする」とか「卵が腐ったみたいなおいがする」と表現することができる。つまり、何かほかのものにたとえることによって、相手はそれがどんなものかイメージすることができるのだ。そのおかげで私たちの表現は一層豊かになる。

いわゆる格言、名言と呼ばれるものの中には、このようなたとえを使ったものが少なくない。「人生はいわば航海のようなものだ」とよく言われる。人生のような抽象的なものでも、航海にたとえることで、それがどんなものかがよく理解できる。作家のセネカは人生を物語にたとえて、こう言ったそうだ。「重要なのはどんなに長いかということではなく、どんなに良いかということだ」。短い言葉の中にも重みがある。人生をろうそくにたとえて、細く長く生きるのと太く短く生きるのとどちらがよいかと聞いたら、セネカはきっと後者がよいと答えるだろう。

哲学者のショーペンハウアーはお金は海水のようなものだと考えて、「飲めば飲むほど、のどが渴く」と言った。ほかにも友情とは何か、恋とは何かなど、いろいろなことについて格言、名言がある。それらを読んでみて、自分の好きなせりふを見つかるのもいいが、気に入ったものがなければ、自分で作ってみてもいい。人によって考え方はいろいろなものだから。



香り 臭い

バラ

腐る

つまり たとえる

一層 豊か

いわゆる 格言

名言 呼ぶ

たとえ いわば

航海 抽象的

セネカ 物語

重み ろうそく

後者

哲学者

ショーペンハウ

アー 海水

友情 恋

せりふ

第12課 様子・類似(2) 格言・名言

■ 本文設問

- (1) 「たとえ」を使うことによって、私たちの表現はどうなりますか。
 (2) 「たとえ」は格言や名言にたくさん使われていますか。
 (3) 筆者はなぜセネカが「後者を選ぶ」と思ったのですか。
 ◇ ショーペンハウアーのたとえはどんな意味か考えてみてください。

■ 本文新出語 (★は文型で学習)

名詞	^{かお} 香り ^{バラ} バラ ^{かくげん} 格言 ^{めいげん} 名言 ^{たとえ} たとえ ^{こうかい} 航海 ^{ものがたり} 物語 ^{ろうそく} ろうそく ^{こうしゃ} 後者 ^{てつがくしゃ} 哲学者 ^{かいすい} 海水 ^{ゆうじょう} 友情 ^{こい} 恋 ^{せりふ} せりふ ^{おも} 重み(→ 関連語「～み」) ^{ゆた} 豊か ^{ちゅうしやうてき} 抽象的
な形容詞	臭い
い形容詞	腐るⅠ ★たとえるⅡ ★(～と)呼ぶⅠ
動詞	一層 ★いわば
副詞	★つまり ★いわゆる
接続詞	
その他	[人名] セネカ ショーペンハウアー

【基本動詞の用法】

- ・★(においが)する (→ 関連語)

■ 単語の意味の確認 (単語を入れなさい。必要なら形を変えなさい。)

【 におい* 香り 豊か 重要* 一層 気に入る* 】 * 印は既習

- (1) この花はいい()がしますね。
 (2) 教科書を読みながら()ところに線を引く。
 (3) 焼き肉の()がしますね。
 (4) いろいろ探してみたけれど、()ものはなかった。
 (5) このまま食べてもおいしいですが、冷蔵庫に入れて冷たくすると
 ()おいしいですよ。
 (6) 生活が()になったと感じる人が多くなったようだ。

第12課 様子・類似(2) 格言・名言

■ 文型・表現

(* = 初級レベルの文型・表現)

「様子・類似」の文型・表現(2)

(1) AをBにたとえる(と・・・) / AはBにたとえられる

1. 人生は自分が主人公のドラマにたとえられる。
2. 日本では色が白くてきれいな女性の肌はよくもちにたとえられる。
3. 人間の体を車にたとえると、心臓はエンジンに当たる。
4. 良子さんを花にたとえると、バラだろうか。美しいけれど、とげがあるからだ。

(2) AはいわばB(のようなもの)だ (*Aを何かにたとえて言えばBになる)

1. 成田空港^{なりた}はいわば日本の玄関だ。
2. 人生はいわば旅のようなものだ。途中でいろいろなことが起こる。
3. 恋愛もいわばゲームのようなものだと言う人もいる。
4. アイスホッケーはいわば氷の上の格闘技だ。実際に試合を見るとそれがよく分かる。

その他の文型・表現

(1) 言い換え・説明のための接続詞／表現

1) 『いわゆる』 (*一般的に使われている言葉を紹介する)

1. 父はいわゆる会社人間で、家族より仕事をいつも第一に考えている。
2. 昔はいわゆる3高^{こう}が結婚の条件になっていたが、今もそうだろうか。
3. これからはいわゆるシルバー産業がどんどん成長するだろう。

2) 『つまり』 (*前の表現、内容を分かりやすく言い換える／まとめる)

「A、つまりB」

1. 私の母の妹の息子、つまりいところが私と同じ会社に勤めています。

「つまり、・・・のだ」

2. 今回の選挙では野党が勝った。つまり、国民は変化を求めたのだ。

「つまり、・・・ということだ」

3. このまま何もしなければ地球の温暖化が進んで人間が住むことができなくなる。
つまり、今何かをしなければならぬということだ。

→ ★L20「つまり、・・・わけだ」

はだ 肌 もち 心臓^{しんぞう} (AはBに) 当たる^あ (注: AとBとの対応関係) とげ 旅^{たび} 恋愛^{れんあい}
 アイスホッケー 格闘技^{かくとうぎ} 条件^{じょうけん} どんどん いとこ 選挙^{せんきょ} 野党^{やとう} (⇔与党^{よとう})
 変化^{へんか} (する)

第12課 様子・類似(2) 格言・名言

(2) Xを～と呼ぶ (※Xの名前) → 「Xを呼ぶ」 *

1. これからは「ジョン」と呼んでください。
2. 彼の名前は「しんのすけ」だから、みんなから「しんちゃん」と呼ばれている。
3. 山田さんは奥さんのことを何と呼んでいるんですか。

(3) ～によって (※手段) → ★L9「～によって」(※原因)

1. 大昔は煙や光によって遠くにいる人にメッセージを伝えた。
2. 同じ料理でもちょっと工夫することによってもっとおいしく作ることができる。
3. 漢字は何回も何回も書くことによって正確に覚えることができる。

(4) におい／音／味がする * → 関連語

1. ガスのにおいがしますよ。台所を見てみましょうか。
2. 何かが焦げているにおいがしますよ。
3. 変な音がするので、車を止めて下を見てみた。
4. 夜中に部屋のドアが開く音がした。
5. このごはん、ちょっと変な味がするけど大丈夫？
6. このアイスクリームはフルーツの味がするけれど、何が入っているんですか。

■ 文型・表現練習

(1) たとえる

1. 人間の体を車にたとえると、食べ物は_____に当たる。
2. 彼を動物にたとえると_____だ。_____からだ。
3. 私の国では_____はよく_____にたとえられる。

(2) いわば

1. 今の私は全く自由がない。いわば羽をとられた_____。
2. 私は日本に留学して、大学を卒業後、日本で_____。
だから、日本はいわば第二の故郷だ。
3. 小さいころからずっとここに住んでいるので、この辺のことは何でも知っている。いわばこの辺は自分の家の_____。

第12課 様子・類似(2) 格言・名言

(3) 『いわゆる』か『つまり』のどちらかを入れなさい。

1. 来年、定年で退職するので、()第二の人生をどのように送ろうか、今考えているところだ。
2. 山田さんは80年卒業で、私は85年卒業です。()私の先輩に当たります。
3. 彼は私と違って()エリートコースに乗って出世した人だ。
4. 最近、何でも100円で売るという、()100円ショップが増えてきた。
5. 病気の原因にはいろいろあるが、ストレスと関係のあるものが少なくない。
()ストレスを減らせば、ある程度病気を予防できるということだ。

(4) ～と呼ぶ

1. 彼女の名前は「_____」だから、みんなから「_____」と呼ばれている。
2. 日本では学校の先生のほかにも、_____や小説家などが先生と呼ばれている。

■ 作文練習

◇ 学習した文型・表現を使って文章を書いて見ましょう。

<トピックの例>

- ・ 『クラスメート』: あなたのクラスメートを何か動物にたとえてください。なぜそう思うのかも書いてください。
- ・ 『私の国』: 日本の富士山のように、あなたの国にあるもので、代表的な場所や建物を紹介してください。
- ・ 『私の好きな言葉』: あなたが好きな言葉(格言、名言、慣用表現など)を紹介してください。

第12課 様子・類似(2) 格言・名言

■ 関連語の学習 (下線は新出語)

(1) 五感に関連する単語

- ・目：見える
- ・口：味がする / 甘い、苦い、辛い、^{しおから}塩辛い、^すしょっぱい、^す酸っぱい
味が濃い／薄い 味があっさり／こってりしている。
- ・鼻：においがする / いい香りがする、臭い
- ・耳：聞こえる、音がする / 大きな音がする、うるさい、静か
- ・肌：感じる / つるつるする、ざらざらする

(2) 「～み」の単語

※ 形容詞から作られるが、「～さ」と違って数は限られている。

ほとんどは感覚的にとらえたものを表す。

※ 「～さ」の形と「～み」の形の両方がある場合は、「～さ」の単語のほうが測ることができる、数で表すことができるという意識がある。

1. そのように感じるもの

- ・悲しい → 「悲しみ」：彼女の悲しみはみんなの予想以上だった。
- ・痛い → 「痛み」：痛みがなかなかとれない。
- ・楽しい → 「楽しみ」：今度会う日が楽しみだ。
※ 先生が来たので楽しさは2倍になった。
- ・重い → 「重み」：この1勝は私にとっては非常に重みがある。
※ 重さを測る。
- ・深い → 「深み」：彼女の演技には深みがある。
※ 川の深さを測る。

2. そのように感じる形

- ・丸い → 「丸み」：車のボディ全体が丸みを帯びている。
- ・厚い → 「厚み」：この板はかなり厚みがある。
※ 2枚の板の厚さを比べる。

3. そのように感じるところ／点

- ・強い → 「強み」：英語がしゃべれるのが強みだ。
※ ロープの強さを調べる。
- ・弱い → 「弱み」：相手に自分の弱みを知られないようにする。
- ・深い → 「深み」：川の深み(＝深いところ)にはまった。

第12課 様子・類似(2) 格言・名言

4. そのように感じる味／もの

- ・ 甘い → 「甘み」：この料理はちょっと甘みが足りない。
- ・ 辛い → 「辛み」：このスープは辛みがちょっとあっておいしい。
- ・ 苦い → 「苦み」：この果物は苦みが強くて食べられない。
くだもの
- ・ うまい → 「うまみ」：化学調味料にはうまみの成分が入っている。

■ 聴解ミニテスト



◇録音をきいて答えを1～4の中から選んでください。

答え 1 2 3 4

